

体験型プログラムのご案内

第12回
成人発達障害支援学会
東京大会



X (旧Twitter) はじめました！

サイコドラマ体験会

講師:横山太範(さっぽろ駅前クリニック、日本心理劇学会理事長)

サイコドラマとは精神科医ヤコブ・モレノが始めた集団精神療法で、日本語では心理劇と訳されます。患者さんの過去・現在の経験や対人関係などを即興劇で再現する療法であり、発達障害の治療にも有効とされています。当プログラムではサイコドラマによる発達障害治療の第一人者を講師に迎え、実際に基本的内容を体験していただきます。

※参加定員は設けませんが、進行の都合上開始15分以降の途中入室は出来ません。ご注意ください。

10月11日
10:00~11:40
事前申込不要

事前申込が
不要となりました！



社会福祉法人

朝日新聞厚生文化事業団【助成】

全国発達デイケアの集い

全体司会:梶原利彦(公益財団法人神経研究所附属晴和病院)

全国のデイケアスタッフさん、集合！

所属するデイケアでやっているプログラム紹介や工夫、困りごとなどをとシェアする企画です。

情報交換をして、日々の臨床に活かしましょう。
皆さんのご参加をお待ちしています。

10月11日
14:00~15:50
事前申込不要

エンカレッジ企画
ピアスタッフが拓く新しい支援

講師:南川 茉莉花

(株式会社エンカレッジ エンカレッジ早稲田駅前 ピアスタッフ)

現在の発達障害者支援を補完し、さらに高めていくためのカギはピア支援者にあるのではないかと感覚と直観だけでは社会適応しにくいピアだからこそ、他のピアに社会適応の原理と技術を伝授することができるのではないかと一人のピア支援者が、自分の半生と就労支援の仕事を通して感じ、考えたことをお話しします。

10月11日

13:00~14:40

事前申込不要

以下は事前申し込みが必要な体験型プログラムです。(大会参加者のみ申込可能です)

東京大会HPに設置された受付フォームから、別途お申し込みください

成人発達障害支援に活かす
集団認知行動療法

講師:伊藤 大翔 (さっぽろ駅前クリニック・就労支援事業所Labiz)

発達障害のある方は、実行機能や感覚処理、認知処理の影響などから、対人関係や情動調整の困難、抑うつ等の心理的問題を抱えやすい傾向があります。本プログラムでは、そうした考え方のクセに気づき、より過ごしやすい工夫を身につけるため、医療や福祉で実践されている初学者向けの集団認知行動療法を体験できます。

10月11日

15:00~17:00

定員:15名

事前申込必要

ネスト・ジャパン企画 余暇活動支援体験

講師:関根礼子(特定非営利活動法人ネスト・ジャパン)

ネスト・ジャパンは、発達特性のある人たちのQOL向上につながる余暇活動と仲間づくりを支援する団体です。今大会では余暇活動支援の中から、趣味を語る会(①鉄道②アニメ)と、③鉄道ジオラマ作りの体験ができます。

10月12日

13:00~16:00

(プログラムによって
時間帯が異なります)

定員:各8名

事前申込必要

(見学自由)



東京大会HP

【お問い合わせ】

第12回 成人発達障害支援学会 東京大会 運営事務局

昭和医科大学発達障害医療研究所

〒157-8577 東京都世田谷区北烏山6-11-11

Email: aasd12@med.showa-u.ac.jp

皆様のご参加を
お待ちしております

